

# 福成会だより

第21号

〈発行元〉

社会福祉法人 福成会

〒661-0001

尼崎市塚口本町6丁目12番15号

Tel: (06) 6427-0051

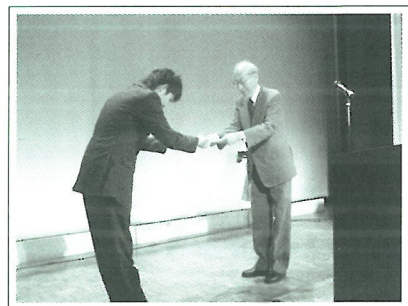
Fax: (06) 6427-2923

Mail: fukuseikai@fukuseikai.or.jp

http://www.fukuseikai.or.jp/

## 第2回 社会福祉法人福成会 事業所実践発表会

平成23年4月3日(日) 尼崎市総合文化センターアルカイックホール・ミニにおいて午前中は、辞令交付式を行いました。



研修会は、福成会の理念や仕事について3名の所長が代表し、順に講義をしました。

午後からは、一般の方をお招きして、第2回となる実践発表会を実施しました。当日は、肌寒い中での開催となりましたが、ご来場いただきありがとうございました。

今年度は、発表する事業所を4つに絞り、それぞれの実践、取り組んでいる福祉サービスの

内容を発表しました。特にショートステイぶちるぼの発表は、皆さん関心をお持ちの様子でした。実践発表会は次年度も開催させていただきます、地域の方々に情報発信して行ければと思います。

今後とも、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

《参加していただいたみなさまの感想です》

○就労に関する事に興味があります。全体に興味のある、知りたい事がテーマになっていました。次回を楽しみにしています。

○全事業所の説明があったら良かったかなと思います。

○内容も興味深いものでした。特にコヤリバさんの発表は、期間ごとに区切った実践内容がよく分かり参考になりました。

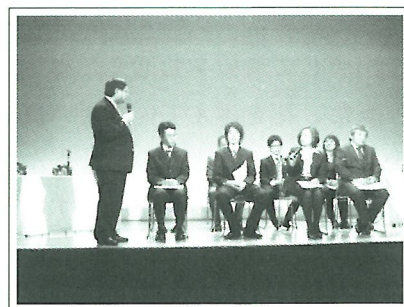
○日々の皆さんの活動の様子がよく伝わりました。短い時間で発表の内容が交代するので良かったです。ただ、時間の短い分、少々駆け足になった発表もあったように思います。発表テーマをもう少し絞っても良いかなと思う発表もありました。

○一般の方もおられるかもしれないので、事業説明も少しあれば良いと思いました。

このほかにもたくさんのご感想やご意見をいただきました。

○今後の福成会に活かしたいと思っています。ありがとうございました。

○アンケートの集計につきましては、近日中に法人ホームページにアップしますのでご覧下さい。



しゅうろうしえん

## 就労支援センター みのり

～みのりから～

『就労支援センターみのり』が開設して5年目になりました。

「あせらず・あきらめず・一歩ずつ」

職員全員がこの言葉を常に思いながら努めて参りました。

これからもこの気持ちを忘れず、みなさんと共に活動をしていきたいと思ひます。



《JJ情報》

3月19日のJJは、大阪のハートンホテル西梅田ヘランチバイキングに行きました。とても人気



のレストランで、美味しいお料理を何度も取りに行くことが出来ます♪お腹いっぱいでも

デザートは別腹で大満足!! 食事の後は阪神百貨店のタイガースショップへ! 今年の優勝を期待しつつ、皆さんは応援グッズを品定めしてました☆



ひょうごけん しえんしやうだん しえんしやうしや あまがさきし たくそうだん しえんしやうしや  
兵庫県指定相談支援事業所・尼崎市委託相談支援事業所

## 相談支援センター 福ねっと

4月に塚口福成園から福ねっとへ異動して参りました島 祐貴と申します。相談支援の現場は初めてですが、生活支援員・ガイドヘルパー・サービス管理責任者として、皆さまから勉強させて頂いた経験を活かして頑張りたいと思います。誰もが地域で安心して暮らせるように、障害を持っていらっしゃる方の思いを大切に、一人でも多くの方から信頼を得られるよう努力します。「福ねっとの島」をどうぞよろしくお願い致します。



## ジョブリンク Ama

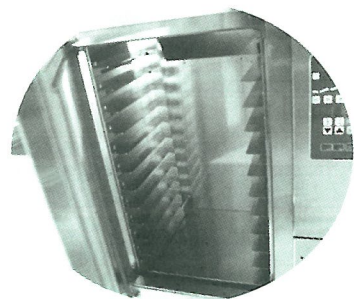
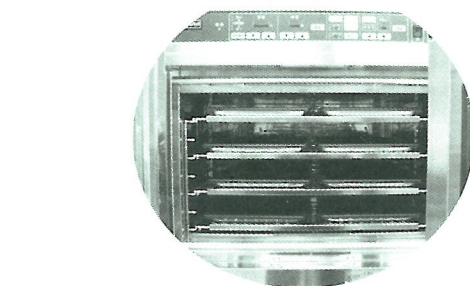
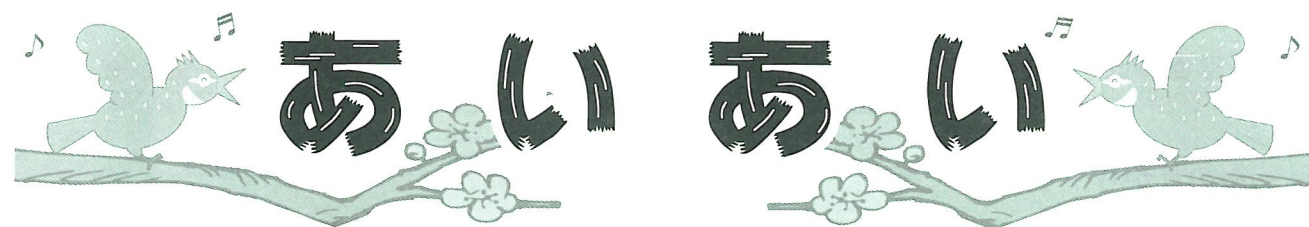
先月の事業所実践発表会の発表はいかがでしたでしょうか? 先期は様々な地域催し物へ参加させていただきました、また市内の企業団体様にも訪問させていただきました。ジョブリンクAmaの事業も少しではありますが、尼崎市内に広められたのではないかと思います。また、障害者事業所への作業紹介、授産品の販売実績も上げることができました。ご協力ありがとうございました。今期はさらに先期を上回るべく頑張っていきたいと思います。

## 編集後記

年度末、年度初めと忙しい中の紙面作りとなりました。各事業所の新たな息吹を感じて頂く事が出来たでしょう。今年度も変わらず「福成会」、「福成会だより」を温かく見守り頂ければ幸いです。(穴井拓文)

広報誌は、年4回(季刊)で、次号は8月発行予定です。





詳しくは  
近日福成会HPにて  
お知らせします！

お近くで、この青い車を見かけられま  
したら、是非、お声をかけて下さい。



平成23年4月  
「生活介護事業」に移行しました

あいあいは今年度より、生活面の支援  
のほかに、創作活動や生産活動の機会を  
提供し、自立生活を行なううえで、必要  
な支援を行なっていきます。移行するに  
あたり、尼崎市障害者就労訓練設備整備  
等事業補助金で、「移動販売車」や「オー  
ブン」などクッキーをより多く作り、地  
域の方に知っていただけるための機械を  
購入しました。

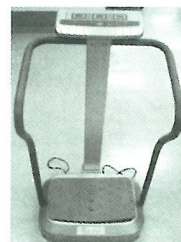
## お知らせ

つつつついにっ！完成しました！  
潮江分場の新商品「カトル」（3本入り  
¥100）ミニパウンドケーキで、（1本の大き  
さはカロリーメイトと同じくらいです。）味はプレー  
ン味と紅茶味があります。また、期間限定で色んな  
味も作る予定です。どんな味かはお楽しみに…。



## は せ がわふくし かい じよせいじぎょうかんりようほうこく 長谷川福祉会 助成事業完了報告

利用者が毎日使用できる物を考え、運動器  
具の購入に対する助成を受けることができま  
した。運動が苦手な方でも、気軽に組み  
活用しています。



振動マシン



マグネットバイク

# 塚口福成園

## 職員紹介

### 生活介護



やまうち 山内  
おりた 折田  
やまき 山木主任  
おおした 山下  
やなぎさわ 柳澤

### 就労継続B型 1・2課



やまもと 山本  
こばやし 小林  
やました 山下  
いけなが 池永  
もりふくしやう 森副所長  
なかがわ 中川



たなか し 田中事務員  
たがみえいようし 田上栄養士  
ふくみつしやう 福満所長

### 就労継続B型 3課



はまむら 濱村  
くもん 久門  
まつい 松井  
やまぐち 山口

地域の塚口本町会主催のさくら祭りは、  
今年で16回を迎えました。

天候にも恵まれた4月2日（土）、塚口北公園の桜がすこし開花するなか、  
たくさんのお茶席、フリーマーケットにもぎやかで、私たち塚口福成園も焼きそば  
を出店して皆様をお迎えしました。

また、花を添えていただいたのが、すぐ近くの大野福祉会館で開催されて  
いた福成会の利用者みなさんも所属している「サークル空」と地域のア  
ートクラブの方々の作品展です。ひとつひとつが素敵な作品で、まさしくやさ  
しい春の一日にぴったりでした。最後になりましたが、地域のみなさまと一  
緒に今年もがんばってまいりますので、今後ともよろしくお願いします。

さくらまつりが  
ありました





# 杭瀬福成園

## 新利用者・職員紹介

利用者



丸山 美香さん



福永 将志さん



穴井 拓文さん



森藤 典子さん

職員

## ボランティアさん紹介

現在、杭瀬福成園には様々な分野からボランティアの方が来てくださっています。昨年の10月からは製品作りボランティアとして、元阪神特別支援学校の先生方、12月からはフィットネスボランティアのメグさんに来て頂いています。

毎週、さをりや染めの反物から、かばんやポーチなどたくさんの製品が出来上がっており、各バザーでの評判も上々です。

フィットネスでは、リズムに合わせた様々な運動方法を教えて頂いており、利用者さんは毎回楽しみにされています。



▲製品ボランティアのみなさん



▲フィットネスボランティアのメグさんと利用者の方々

今回は、フィットネスボランティアのメグさんよりコメントを頂いています。『実際に携わること、触れることでたくさんの発見がありました。私は今、皆さん（利用者さん）と同じ時間を過ごすことがお腹の底から楽しいです。この楽しい気持ちを、運動を通じて少しでも伝えたいです。ボランティア活動を始められたことが、私はとても嬉しいです。ありがとう!!』

これからも、地域の方々とたくさんの交流をしていきたいと思っておりますので、ボランティアの皆さん、よろしくお願い致します!

また、杭瀬福成園では随時ボランティアを募集しています。ぜひ一度、お気軽にご連絡ください! (連絡先下記)



平成23年度が始まりました。杭瀬福成園は、今年度も利用者の思いを大切に、支援をしていきます。前年度にアセスメント表の見直しがあり、新書式になりました。利用者、ご家族の皆さんに知っていただくために、説明をしていきたいと思っております。また、サービス向上のため、日中活動の内容やプログラムを随時見直し、個別支援計画や個別に分かる良いものにしていきます。職員一同、二丸となって利用者支援に当たります。今年度もよろしくお願い致します。



宮永達彦所長

## 新年度あいさつ

# 平成23年度職員紹介

| ぶんしょう 分場    |           | 1 ばん 班    |          |           |
|-------------|-----------|-----------|----------|-----------|
| あだちしゅん 足立主任 | にし お 尾    | さ がわ 川    |          |           |
| か い 笠井      | お お うち 大内 | な が よし 永吉 | よし おが 吉岡 | お お さわ 大沢 |
| うんてんしゅ 運転手  |           | 2 ばん 班    |          |           |
| みや し 地      | ふ し 藤本    | ほ そ み 見   | き の し 下  | し みず 清水   |
| つる た 鶴田     | お か だ 岡田  | い け だ 池田  | まつ やま 松山 | い い だ 飯田  |

|             |
|-------------|
| みやしたしん 宮下所長 |
| かたちしん 加藤副所長 |
| やもとしん 山元主任  |
| かわら 川口(事務員) |
| くしべ 榎部(栄養士) |
| あんの 阿武(清掃)  |

## 清流園

### 清流園に「やカーリング」が上陸しました!!

「やカーリング」とは…やかんの底にキャスターを付けて床を滑らせ、的を狙って得点を競う、誰もが楽しめる新しいスポーツです!!

そーと転がすと届かない、エイッ!と勢いをつけるとバランスを崩し倒れてしまう…思い通りにいかないやかんと格闘する利用者さん、そして周りの声援で大盛り上がりの「第一回清流園やカーリング選手権」でした☆



清流園「見える化プロジェクト」最終年度/開始早々は「所長は何を言うてるの?」的な雰囲気でしたが、徐々に浸透するにつれて職員さんの方から「〇〇〇の研修に参加したいです!」と積極的な声が聞こえるようになりました。①職員さんへの意識改革 ②利用者さんへのサービス向上 ③作業効率の改善 ④幾ばくかの支給金アップ ⑤親御さんや支援者へのフィードバックと、プラスの効果がたくさん現れました。職員さんの努力は計り知れないですが、「判り易い工夫」が波及し嬉しい限りです。(職員さんに感謝!)今年度もこのメンバーで頑張りますので、よろしく願います。

## 新年度のあいさつ



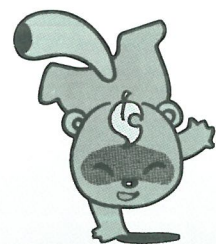
# チャレンジ・コヤリバ

## 「就労継続支援B型」事業を開始しました！

チャレンジ・コヤリバは、5年目を迎えました。

初年（19年）度は、就労移行支援事業だけの取り組みで進めてきましたが、就労するのに2年間の期限があり、生活も含めると就労に結び付けられない利用者もいて、生活充実の必要もあることから「自立訓練」事業で生活の基礎固めを行い、就労に結び付けていく展開を設定していきました。

ある程度コヤリバの事業展開に見通しが出来つつありますが、新たな課題、就労には難しい利用者の行き場所確保として、平成23年4月からコヤリバの「就労継続支援B型」事業を設定し、コヤリバでの仕事に取り組み、安心して「はたらく」ことができるようにしています。



また、もう一歩就労に結び付けられなかった利用者の再チャレンジができるように、一度訓練の見つめ直しを行い、就労に再挑戦できるように支援をしていきます。

このような流れの設定から、「会社勤め」・「事業所ではたらく」・「くらす」が、きちんとできるように今後も進めていきたいと考えています。

(所長 上野 芳昭)

## SFA（社会生活力）プログラムの取り組み紹介



1月から自立訓練の利用者さんは「男女交際と性」というテーマでグループワークに取り組んでいました。

2月23日（水）には、そのまゝとして、ハートブレイク思春期研究所の所長、黒瀬清隆さんをお招きし、講演をして頂きました。当日は就労移行の利用者さんにも受講してもらいました。みなさん最初は少し緊張気味で、恥ずかしそうでしたが先生の話術で緊張が和らぎ、楽しくワイワイ学ぶことができました。ぬいぐるみや先

生自作のツールなどを使い目で見てわかりやすく教えて下さいました。

先生から「好きになって恋をして愛して下さい！」というメッセージとても印象的でした。講演が終わってからも個別に相談に乗って頂き、たくさんの方が利用者が聞きに行っておられました。



# サポートセンターまつば

## 新利用者紹介

時岡 直さん



サポートセンターまつばも3年目を迎えました。

この4月からは、新たに時岡 直さんと武部 樹里さんの2名を迎え、全48名となりました。年齢も18歳から58歳までと幅広い層の方が利用されています。

日中活動も「年齢別・体力別運動活動」という新たなプログラムも加えられました。

昨年度とはまた一味違った、サポートセンターまつばをよろしくお願いいたします！！

武部 樹里さん



2

## 作業体制が変わりました！！

今年度は、ばんふーゆ・ビーズ・さをり織りの3つの作業班で活動します。ばんふーゆ・ビーズは2年目、さをり織りは3年目に突入。新たな製品をお届けできるように日々取り組んでいます。



## 職員紹介



今年度はこのメンバーでサポートセンターまつばを盛り上げていきますのでよろしくお願いいたします！！



## まつばニュース

### 作業手当て初支給！！

3月29日にサポートセンターまつばで初めての作業手当てが支給されました。初めての作業手当てだったので、「やった！」と声を出して喜ばれた方や、実感が湧かない方など表情は様々でした。今後、支給出来るように、頑張ります。

